

各学部のアドミッション・ポリシー

共 創 学 部

◆求める学生像

国立大学法人九州大学では、本学教育憲章の理念と目的を達成するために、高等学校等における基礎的教科・科目の普遍的履修を基盤とし、大学における総合的な教養教育や専門基礎教育を受け、自ら学ぶ姿勢を身に付け、さらに進んで自ら問いを立て、創造的・批判的に吟味・検討し、他者と協働し、幅広い視野で問題解決にあたる力を持つアクティブ・ラーナーへと成長する学生を求めている。

共創学部では次の資質や能力、態度をもった学生を国内外から積極的に受け入れる。

「主体的学習態度」：課題の検討や課題の将来的な解決に必要となる様々な学知や技能を主体的に探究し、身に付けようとする態度を持っている。

「協働への強い意欲」：背景や考え方方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている。

「批判的思考力」：既存の学知や自らの考えを常に批判的に検討し、その誤りを修正し、より良いものへと改善していくこうとする思考態度を持っている。

「国際的視野」：世界の様々な人とともにより良い未来を築くことと、そのために必要となる語学力を磨くことに対する強い意欲を持っている。

◆求める学生像と学力3要素との関係

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に国際社会で生じている出来事に対する強い関心と、世界を舞台に活動することに対する強い意欲、および、これらを実現するために必要となる語学力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：物事を多角的・批判的に考え、自らの考えを自分の言葉で人に伝える資質。常に自らを省み、失敗や間違いを認め、そこから学ぼうとする意欲。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性、他者から進んで学ぼうとする態度。世界が直面している様々な課題の将来的な解決に向けて、背景や考え方の異なる様々な人々と進んで協働する姿勢。

◆入学者選抜方法との関係

共創学部では「知識を問う入試から能力を見極める入試への転換」を掲げ、志願者の能力を複数の観点から見極めるために、次に挙げる4つの方針に基づいて入学者選抜を実施する。

① 4種類の選抜試験

共創学部が求める学生像の観点から、志願者の能力や態度等を見極めるために、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「国際型入試」の4種類の選抜試験を実施する。また、それぞれの入試類型の中でも複数の観点を組み合わせ、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。

② 文理共通問題

一学部一学科の学部として、文理共通の試験問題を課す（留学生に対する試験を除く）。理系クラスで学んできた志願者も、文系クラスで学んできた志願者もどちらも解答可能な問題を用意し、いずれかが不利になることのないよう配慮する。

③ 志望理由書

すべての入試類型で「志望理由書」の提出を求め、学部への理解や適性などを確認する。

④ 障害等のある者に対する合理的配慮

共創学部の受験にあたり、受験上の配慮や支援を必要とする場合、入学後に配慮や支援を必要とする場合の事前相談を受け付け、合理的配慮を検討する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

◆入学者選抜方法（選抜方法に関する別表）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜	調査書 活動歴報告書 小論文	志望理由書 小論文 討論 面接	調査書 志望理由書 活動歴報告書 討論 面接
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 活動歴報告書 大学入学共通テスト	推薦書 志望理由書 活動歴報告書 プレゼンテーション 面接	推薦書 調査書 志望理由書 プレゼンテーション 面接
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	志望理由書 個別学力検査 小論文	調査書 志望理由書 小論文
国際型入試	個別学力検査または日本留学試験等	個別学力検査または日本留学試験等 志望理由書 面接	志望理由書 面接

文 学 部

◆求める学生像

文学部では、自ら問題を見出し、筋道を立てて思考し、正確に表現できる学生の育成を目指しています。そのためには、自ら調査、読書をし、他の人々と対話しつつ自らの考えを発展させていく姿勢が大切です。それゆえ、文学部で学ぼうとする学生には、何よりも次の三つの資質を備えていることが望まれます。

- ① 言葉への強い興味。とりわけ、文学作品や古典に対する感受性
- ② 人間への飽くなき好奇心と、「私とは何か?」という真摯な問い合わせ
- ③ 文化・歴史・社会といった、世界の多様性への開かれた関心

さらに、国際コースの学生には、特に次のような資質を備えていることが望されます。

- ① 日本語と、複数の外国語への強い興味、ならびに文学や思想に対する感受性。
- ② 世界の多様な文化・歴史・社会への開かれた関心。
- ③ 将来国際人として活躍することへの意欲。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：自らが行う研究で問題を発見し、仮説を構築するとともに、多面的に考え、客観的に批判して自身の仮説を鍛え、それを自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間や言葉への広い関心から主体的に学ぶ意欲、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。

◆入学者選抜方法との関係

文学部では、次の4種類の入試を実施しています。国際コース以外の学生のプログラムでは、これらのうち、「一般選抜（前期）」「一般選抜（後期）」及び「学校推薦型選抜」を課します。また、国際コースの学生のプログラムでは、「総合型選抜」を課します。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト 小論文	小論文	調査書 小論文
総合型選抜 (国際コース)	調査書 大学入学共通テスト	英語小論文	調査書、志望理由書 英語による個人面接
学校推薦型選抜	推薦書、調査書、 大学入学共通テスト	推薦書、 志望理由書（研究計画書）、 面接	推薦書、調査書、 志望理由書（研究計画書）、 面接

教 育 学 部

◆求める学生像

教育学部は人間の発達と成長を軸とした総合的な人間科学を学ぶところであり、人間に高い関心を持っていることが大切な要件である。入学後にも、人間に関係する社会科学、人文科学、自然科学を学び続けるために、次のような特徴を持った学生を求めている。

1. 人間の教育や成長について学問的観点から科学的に考えることに興味と意欲があること。
2. いろいろな観点（ものの見方や考え方、価値観）や見地（異文化や国際的視点）に立って、多面的に議論し、考察ができること。
3. 基礎的な学力を十分に持っていること。そして入学後も、専門的な知識や能力の習得に、着実に取り組めること。
4. 知識を深め、視野を広げ、事実をもとに自分の着想と論点を構築し、まとめ、発表することを継続的に行えること。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。主要科目全般の総合的な学力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。自ら課題を設定し、社会における様々な事象に関心を持ち、それらについて明快な議論を構成して、他者と能動的にコミュニケーションができる能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。異文化および異なる社会への視点と多面的な理解を示す能力。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 小論文	プレゼンテーション 資料作成	個人面接 プレゼンテーション 質疑応答
国際入試	調査書 日本留学試験 TOEFL 等の外国語試験	プレゼンテーション	志望理由書 個人面接 プレゼンテーション 質疑応答

法 学 部

◆求める学生像

世の中のあらゆる問題は法により紀律されている。そのような、法の支配する社会において、法学を学んだ者の存在価値は極めて高い。法学部では、将来どのような進路を目指すとも（法学部卒業生の多くが民間企業に就職したり国家公務員・地方公務員になっており、必ずしも法曹を目指す学生ばかりではない）、法学を学んだことによって社会のさまざまな課題を発見し、それを分析し、それを解決するための方途を見出す能力を有し、したがって社会に役立つ人材を育てることを目指していることから、法学部を志望する学生には、法学・政治学を専門的に学ぶための前提として、現代社会の諸問題への関心はもとより、歴史・科学・文化・外国語などの基礎教養に裏打ちされた広い視野をもって勉学に取り組む意欲、自己の問題関心に即して主体的に学ぶ姿勢が期待される。具体的には、

- ① 歴史や社会問題に関心を持ち、解決すべき課題を自分で発見する力
 - ② 必要な情報を各方面から収集する技能
 - ③ 情報の分析・加工を通じて自分なりの視点・意見を作り上げようとする意欲
 - ④ それを他者の前でわかりやすく、論理的・説得的に説明する力
 - ⑤ 他者との議論を通じて意見や価値観の多様性を学び、自己反省の機会を持って柔軟に修正案・改善案を見つける姿勢
 - ⑥ 法的知識と語学力を身に着けてグローバルな舞台で活躍しようとする意欲
- の6つである。

法学部は、学生の持つこれらの潜在能力を伸ばし、将来への確かな地歩を築く場を提供することを目指している。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。日々から新聞などを読み、国内外の多様な問題について知識と関心を有していることが望ましい。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。豊富な読書経験を有し、友人などとのディスカッション能力や比較的長い文章の作成能力に長けていることが望ましい。

③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代社会の諸問題への関心、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。社会性や積極性に加え、自分と異なる他者への想像力を有し、異文化社会での実体験を有していることが望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

法学部では、教育目標の実現に必要な基礎能力の確認を主眼とし、同時に多様な学生を受け入れることができるよう、複数の選抜方法を採用している。

1. 一般選抜（前期日程）では、主要科目全般の総合的な達成度を重視して、国語・数学・外国語の試験を課し、大学入学共通テストの成績および調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
2. 一般選抜（後期日程）では、主要科目全般の総合的な達成度の評価に加え、柔軟な理解力、的確な分析能力、論理的な表現能力等を測るために「教員の講義に関する理解度確認試験」を課す（2021年度以降）。この結果と、大学入学共通テストの成績、調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
3. 総合型選抜では、主要科目全般の総合的な達成度に加えて英語能力を重視し、英語試験及び日本語と英語による面接試験を課し、大学入学共通テスト及び英語能力試験の成績、調査書、志望理由書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
4. 以上のかかに、帰国生徒や私費外国人留学生を対象とする特別の選抜も実施している。前者については、基礎学力検査に加えて、面接を実施する。後者については、日本留学試験及び本学の日本語試験の成績に加えて、面接を実施する。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	理解度確認試験	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 英語能力試験 英語試験	英語能力試験 英語試験 個人面接	調査書 志望理由書 個人面接

経　　済　　学　　部（経済・経営学科）

経済・経営学科では、その特色ある教育課程により、学生は自己の問題関心に応じた体系的な科目履修が可能である。その結果、現実感覚や問題解決能力、外国語能力に基礎付けられた国際性、さらには、幅広い教養を養うことができる。先端的科学技術の急速な発展や経済のグローバル化・市場経済化の進展などによって大きな変容を遂げつつある現代の経済社会に深い関心をもち、経済学・経営学の基礎理論や幅広い教養を身につけ、さらに、豊かな国際感覚を磨くことを通じて、人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいくという気概をもった皆さんが、経済・経営学科に興味をもち、入学されることを期待している。そのために高校では、基礎的科目としての国語・数学・外国語の諸科目をしっかりと勉強するだけでなく、地歴・公民の諸科目をできるだけ満遍なく学習する

ことが重要となる。また理科の諸科目も経済発展と密接不可分な科学・技術を理解するために学習することが求められる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代の経済社会への深い関心。人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	小論文	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	面接 調査書 志望理由書等

経　　学　部（経済工学科）

◆求める学生像

経済学部経済工学科では、最先端の内容を含む経済理論、数量、情報科学の方法を活用して分析を進め、これらの結果を評価し、社会、経済における政策や戦略に応用、実践できる人材の育成を目指している。このため経済学の勉学の土台となる国語力、社会に関する一般的基礎知識、数学（微積分、確率・統計、行列などは大学で経済学を学ぶ際、特に重要であるが、受験のためには所定の数学を満遍なく学習する必要がある）をはじめとする数理的知識、また、現代社会に対する多様な関心、好奇心を持つ学生の受け入れを重視する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：現代社会に対する多様な関心、好奇心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	小論文	志望理由書 調査書

理 学 部 物 理 学 科

◆求める学生像

物理学科では、大学での物理学・情報理学の学習に必要な基礎学力を備え、大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力、基本的な英語力、さらに、物事の背景にある普遍的な法則を積極的に調べようとする探究心を持つ人を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での物理学・情報理学の学習に必要な物理・数学などの理系科目の充分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：さまざまな自然現象の背景にある普遍的な法則への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期) (国際理学コース)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探求試験	課題探求試験 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

理 学 部 化 学 科

◆求める学生像

化学科では、将来、化学研究者、高度な化学の専門知識をもつ技術者に成長することを志す、意欲的な学生を求めています。また、高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、か

つ指導的役割を担うことを目指す学生を求めていきます。それゆえ、十分な基礎学力を備えるとともに、化学の勉学に熱意をもち、創造性豊かな学生を求めていきます。現代の化学は、物理学、生物学、地学、数学など他の多くの学問に支えられ、かつ互いに影響を与えています。化学を学び、深く理解するためには、これら関連する学問領域を広く理解することも重要となります。大学の授業の堅固な基礎となる高等学校での幅広い学習を望んでいます。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での化学の学習に必要な化学・物理などの理系科目の充分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：将来、化学研究者や高度な化学の専門知識をもつ技術者、あるいは高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期) (国際理学コース)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト 化学に特化した個別学力試験	化学に特化した個別学力試験	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

理 学 部 地 球 惑 星 科 学 科

◆求める学生像

高校数学および高校理科の基本事項を理解し、大学での講義の理解、文献の読解、レポートの作成、研究発表などのための国語力を十分備えている学生を求めていきます。また専門文献の読解や、将来、国際的な場で活躍するために必要な高校英語の十分な学力を備えた学生を求めていきます。研究者、技術者、教育者として日本ばかりではなく世界で活躍するために、十分な基礎学力だけでなく、地球惑星科学の勉学に対する熱意、自然現象への探求心をもった創造性豊かな学生を求めていきます。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での広い分野の学習に必要な理科・数学などの理系科目の充分な素養と基本的な英語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国

語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。

- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：地球惑星科学の諸現象への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期) (国際理学コース)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト 小論文	小論文 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

理 学 部 数 学 科

◆求める学生像

数学の素養と基本的な国語力を備え、数学における論理的思考力や表現力を身につけるために必要な素質を持つ学生を求める。主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される幅広い知識と技能。特に、数学の素養と基本的な国語力。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：高等学校等における学習を通して獲得される思考力・判断力・表現力。特に、論理的な思考力とそれを表現する力。
- ③ 主体性・多様性・協働性：数理科学への関心があり、主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期) (国際理学コース)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査（論述）	個別学力検査（論述） 調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探求試験	課題探求試験（論述） 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

理 学 部 生 物 学 科

◆求める学生像

生物学科では、分子、細胞、個体、集団等の各階層における生物の営みとその根底にあるメカニズムに強い興味を持ち、生物の勉学、研究に熱意をもつ創造性豊かな学生を求めている。生物学分野において科学の真理の追究をめざす意欲があることを重視する。本学科志望者には、高校において理系科目（数学、理科〔生物のほか、化学、物理、地学〕）を学び、論理的思考力を身に付けるようにすること、および自然科学の基礎知識を修得しておくことはもちろんのこと、文系科目（国語、英語、社会）も幅広く履修し、筋道の立った文章が書けることなどが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物学の学習に必要な理系科目の基礎知識と論理的な思考力及び、基礎的な英語力を有する学生。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識や実験結果・観察を基に多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で相手に伝わるように表現できる学生。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生命現象に関する強い関心と意欲を有する学生。国籍、世代、考え方の違いに関わらず、教員、先輩、友人と積極的に議論し、問題解決にあたることのできる学生。

◆入学者選抜方法との関係

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期) (国際理学コース)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト 面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト 面接	調査書、志望理由書 面接

理 学 部 (国際理学コース (各学科共通))

◆求める学生像

国際理学コースでは、理学部に共通のアドミッション・ポリシー

- ・ 自然や論理に対する強い興味を持つこと
- ・ それらを学び追求する意欲の高いこと
- ・ 論理的思考の能力と創造力を持つこと
- ・ 本学部の教育を受けるための基礎学力をもつこと

に加えて

- ・ 数学、物理学、化学、生物学、地球惑星科学のいずれかに強い興味と学ぼうとする熱意をもつこと

と

- ・自然科学のみならず、広く、人文科学、社会科学にも関心をもつこと
- ・自然科学を研究・開発・教育の国際的な場で活かす強い意志を持つこと
- ・高校英語の十分な基礎学力を持つこと

を入学を希望する学生に求めます。

◆入学者選抜方法

国際理学コースの入学者選抜は、一般選抜（前期日程）を利用し、一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者（各学科最大2名）を選抜する。このため、国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はない。国際理学コースへの出願を希望する場合は、インターネットによる一般選抜（前期日程）出願の際に、「国際理学コースに出願する」を選択すること。

医学部 医学科

◆求める学生像

医学科では以下の学生を求める。医師の仕事は、非常に幅広く、基礎の研究者から臨床医まで選択肢も多い中で、最も大切なことは弱い立場の患者さんの味方となり、病気に苦しんでいる患者さんを助けることである。単に受験学力が高いから医学部に入学するのではなく、医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍するに十分な能力と素質をもち、明確な目的意識をもった学生を望んでいる。人間で最も大切なことは、「生きがいを持ち人間らしく生きること」である。命に直接関係するような病気を持っている患者さんは、ややもすると、この「生きがい」をなくし、生きる喜び、生きる目標を失っている。このような人達に優しい救いの手をさしのべることができる人間味あふれる学生を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて、医学・医療における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- ② 思考力・判断力・表現力などの能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。医学知識を習得し、臨床に応用するために努力を惜しまない姿勢。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍することへの強い関心、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する姿勢。多職種と協働して医療を提供しようという意欲。患者・家族から求められている医療を真摯に提供しようとする意欲。新しい医学を創造・発展しようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個別面接	調査書 志願理由書 個別面接

医学部 生命科学科

◆求める学生像

生命科学科では以下の学生を求める。ヒトを含む様々な生物の生命現象に興味を持ち、生命医科学関連領域の勉学と研究に情熱をもって臨む志の高い学生を求める。本学科では将来の生命医科学研究と医学教育を担う多数の人材を輩出するため、基礎的講義を土台に最先端の生命医科学研究を行うまでの教育プログラムを準備している。このような講義ならびに研究内容を理解するには、高校において理系科目（数学、理科〔生物、化学、物理〕）の履修を通じ、自然科学の基礎知識を習得するとともに、文系科目（国語、英語、社会）も幅広く履修することが望まれる。また、論理的な思考に基づいて、口頭および文章で論理的な説明を行う能力を備えていることが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて、生命医科学研究における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- ② 思考力・判断力・表現力などの能力：論理的・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。生命医科学に関する知識を習得し、研究に応用するための努力を惜しまない姿勢。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：ヒトおよびヒトに関する生物が示す生命現象への興味、基礎医学研究への興味、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する姿勢。周囲と協調して生命医科学研究を創造・発展しようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個別面接	調査書 個別面接

医学部 保健学科

◆求める学生像

保健学科での学修をめざす学生には、病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍する意欲と強い意志があることが求められる。また、医療における諸問題を発見し、それらを解決するために課題を設定して解明するのに必要な思考力や自主性も求められる。さらに、広い分野の学習を進めながら関心の幅を広げたり、海外での医療活動を見据えた語学力が望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能
 - ・高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
 - ・保健・医療・福祉における幅広い知識や技能。
- ② 思考力等
 - ・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
 - ・保健・医療・福祉における課題を自主的に発見し、解決するために必要となる理系的・論理的思考

力。

- ・国際的に保健・医療・福祉活動を行うために必要な思考力および表現力。

③ 主体性等

- ・病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍することへの関心。
- ・多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。
- ・周囲や他分野の人々と積極的にコミュニケーションを図り、保健・医療・福祉活動を安全に遂行する意欲や能力。
- ・高い倫理観と豊かな人間性を身に付け、保健・医療・福祉の分野で社会に貢献する意欲。

◆入学者選抜方法との関係

選抜方法に関する別表を参照

なお、保健師コース選択希望者については、2年冬学期終了時に選考試験を行う。選考は、試験時までの専攻教育科目の成績に加え、複数名のコース担当教員による面接、小論文を課し、総合的に審査する。

◆入学者選抜方法（選抜方法に関する別表）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 志望理由書 個人面接

歯 学 部

◆求める学生像

歯学部では、多方面にわたる学力に優れていることに加え、九州大学教育憲章に基づき、秀でた人間性、社会性、国際性を有し、医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観を有し、チーム医療や課題探求型チーム学習のチームの一員として協調性の高い行動を取り、自律的な学究を指向する人材を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。基幹教育科目、ならびに歯学部専攻科目を修学するために必要な理科系、文科系の多方面にわたる十分な基礎知識。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。チーム医療や課題探求型チーム学習のチームの一員として行動するための協調性を裏打ちするコミュニケーション能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：「口腔から全身の健康に貢献する」ことへの関心。

多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観。自らを向上させるため、常に自律的な学究を指向する意欲。医療人に必要な人間性、社会性、国際性を磨くために努力を惜しまない姿勢。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個人面接	個人面接
総合型選抜	大学入学共通テスト	講義に対するレポート グループ面接	調査書 グループ面接
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	個人面接	調査書、志望理由書、 個人面接

薬 学 部 創 薬 科 学 科

◆求める学生像

- ・薬を科学し創ることに関する研究に対して強い意欲があり、研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- ・高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科科目（化学、生物および物理）に対して強い興味がある学生の入学を期待します。
- ・将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、化学系、物理系、生物系、医療系の基礎学問の習得が必要であるため、理科科目に対する強い興味と十分な素養、および、基本的な英語力を持っていること。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識を活用し、多角的に考え、客観的に評価できる素養を持っていること。さらに、創造力、指導力、国際性を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：薬を科学し創ることに関する研究に対する関心。理科科目（化学、生物および物理）に対する興味。自分の考えを持ち、的確にそれを伝え、さらに異なる考え方も尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 調査書 個別学力検査	個別学力検査	調査書

一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト 調査書	個人面接	調査書 個人面接
--------------	------------------	------	-------------

薬 学 部 臨 床 薬 学 科

◆求める学生像

- ・科学研究に対して高い興味や関心を持ち、研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- ・高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科科目（化学、生物および物理）に対して強い興味を持つ学生の入学を期待します。
- ・医療人として患者や医療従事者等とコミュニケーションを取ることができ、医療人としての倫理観が育つ素養を持つ学生の入学を期待します。
- ・将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、化学系、物理系、生物系、医療系の基礎学問の習得が必要であるため、理科科目に対する強い興味と十分な素養、および、基本的な英語力を持っていること。さらに、薬剤師としての基礎知識、技能を習得するため積極的に努力する素養を持っていること。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：知識を活用し、多角的に考え、客観的に評価できる素養を持っていること。さらに、創造力、指導力、国際性、に加え、薬剤師としての高い倫理観を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ 主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度：科学研究に対する関心。理科科目（化学、生物および物理）に対する興味。自分の考えを持ち、的確にそれを伝え、さらに異なる考え方も尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。さらに、医療従事者としての教養、医療現場で通用する実践力を磨くため積極的に努力する意欲を持っていること。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト 調査書 個別学力検査	個別学力検査 個人面接	調査書 個人面接
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト 調査書	個人面接	調査書 個人面接

工 学 部

◆求める学生像

工学部では、高等学校等までに学習した国語、英語、数学、理科、社会、情報の学力を有したうえで、物理学や化学など自然科学の原理と法則を理解し、幅広い教養と倫理観および国際的視野を併せ持つて文明の持続的発展を支える「ものづくり」を先導する技術者、研究者として成長したいという強い意欲と適性を持った学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

①知識・技能：

- ・高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能

②思考力・判断力・表現力等の能力：

- ・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質
- ・広く応用力・創造力・国際性を獲得するために努力を惜しまない姿勢

③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：

- ・多様性を尊重する態度と異なる考えに共感する寛容性
- ・常に自らを向上させようとする意欲

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜 (後期)	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	面接 課題探求試験 または実技試験	調査書 志望理由書 面接

芸 術 工 学 部（環境設計コース）

◆求める学生像

環境設計コースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 多様化する環境に関する諸問題に対して、空間の広がりや、歴史性をふまえて、問題を解決するためにはどのような提案をすべきか、自ら判断する強い意欲を有する。
2. 建築、都市、地域、ランドスケープ等に関する専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
3. 環境を読み解く力、社会調査スキル、科学的思考力、表現能力、分析する力を修得するために必要な環境や事物を観察する能力、創造的な感性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。継続的な学習を支える好奇心。特に上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。鋭敏な観察能力と創造的な感性。特に上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：建築、ランドスケープ、歴史環境等の創造性に関わる環境設計関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。失敗を恐れない向上心。特に上記の求める学生像の1.に対応している。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

芸術工学科（インダストリアルデザインコース）

◆求める学生像

- インダストリアルデザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めてい。る。
1. 人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
 2. 人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」の創造に対して強い意欲を有する。
 3. 社会的視点を持って物事を考え、実践する努力を惜しまない意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像1.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。特に上記の求める学生像2.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。特に上記の求める学生像3.に対応している。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 大学入学共通テスト 面接	推薦書 志望理由書 面接	推薦書 調査書 志望理由書 面接

芸術工学科（未来構想デザインコース）

◆求める学生像

- 未来構想デザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めていいる。
1. 近い将来の我々の社会のありように関心を持ち、既成概念にとらわれることなく、新たなデザインの分野の開拓や表現活動への挑戦と創造への強い意欲を有する。
 2. よりよい社会を構想するために、芸術、技術、思想に関する知識と、自然や社会を数理科学的に捉える生命科学、情報科学に関する知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
 3. 社会的な課題に関心を持ち、論理的な思考力と実証的な志向性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像の 2. に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。上記の求める学生像の 3. に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：未来を構想し、デザインを通して実現することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。上記の求める学生像の 1. , 3. に対応している。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

学校推薦型選抜	推薦書 調査書 自己活動評価書 小論文 大学入学共通テスト	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 小論文 面接	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 面接
---------	---	--	-----------------------------------

芸術工学部（メディアデザインコース）

◆求める学生像

- メディアデザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。
1. メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現に強い意欲を有する。
 2. メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識、数理科学的知識、人間の心理や知的財産に関する知識、芸術と文化に関わる知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
 3. メディアとコミュニケーションに関わるデザイン、コンテンツ創成に関する基礎的な表現能力を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における理系分野の基礎的教科・科目の履修を通してメディアデザインの教育を受けるうえで必要な基礎的学力を有している。特に上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：メディアとコミュニケーションに関わるデザインを客観的に捉え、創造的に実践するうえで必要な論理的思考能力と、基礎的な表現能力を有している。特に上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様な価値を尊重し、様々な創造的表現に関心を有している。
特に上記の求める学生像の1.に対応している。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

芸術工学部（音響設計コース）

◆求める学生像

- 音響設計コースでは、以下のような学生を求めている。
1. 音に関連する芸術、科学、技術の幅広い分野に関心を持ち、専門的知識を自発的に修得する強い意

欲を有する。

2. 音響設計の専門家として必要な音に対する感性と、音に関連する文化、環境、情報の各分野についての専門的な知識を修得するための基礎学力を有する。
3. 音響・音楽などに関する強い関心や有意義な経験を持ち、芸術的感性を有して個性豊かであるとともに、音響設計コースにおいて自主的に修学する意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。高等学校で履修する科目、特に、数学、物理、外国語の基礎知識を確実に習得していること。上記の求める学生像の2.に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。入学後の修学に必要である基礎学力に加えて、論理的な思考能力、数理的思考能力、問題解決能力、独創性、表現力を有していること。上記の求める学生像の3.に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。音に関連する芸術、科学、技術の幅広い分野に关心。音響・音楽に関する様々な活動など、有意義で実践的な経験を有していること。音楽に関する芸術的感性を有していること。
上記の求める学生像の1., 3.に対応している。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 個人面接

農 学 部

◆求める学生像

農学部では、生物生産、生物機能、生物環境等の学問分野において専門性及び技術を習得し、課題解決能力と国際的視野を併せ持つ人材を育成することを主眼とした教育を行っています。そのために、農学部では以下のような学生を求めています。

1. 生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生を求めています。
2. 農学部の教育・研究は、自然科学から社会科学にまで及ぶ広範な基礎科学と応用科学に立脚しているので、幅広い教養と専門的知識をともに修学できるバランス感覚を備えた学生を求めています。
3. 国際的に活躍する土台となる高度な語学能力を持ち、自己の語学能力の向上に熱心な学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、

大学での生物、化学、物理等の学習に必要な理系科目の充分な素養と基本的な英語力。

- ② 思考力・判断力・表現力等の能力：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
特に物事を理論的に把握する能力。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度：生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。他人の意見を尊重しつつも積極的に議論する姿勢。

◆入学者選抜方法

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト	小論文 個人面接	志望理由書 個人面接 調査書
国際コース入試	大学入学共通テスト 統一試験 (EJU, GCE 等)	個人面接	志望理由書 個人面接